

平成30年度

「言語聴覚の日」イベント報告



福岡県

言語聴覚士と言語聴覚障害の啓発を目的として、「言語聴覚フェスタ2018」を9月1日(土)に開催いたしました。福岡県でのこのイベントも今年で12回目となります。

毎年「摂食嚥下・認知・聴覚・小児言語・コミュニケーション」に関する5つの体験ブースと相談コーナーを設定していますが、今年はどのブースにも子どもから大人まで幅広い年齢層の参加があり、541人という多くの方々に楽しんでいただくことができました。

体験の中では日常生活で気になっていることや気軽にできる予防法などについても質問があり、各コーナー担当の協力員には日ごろの臨床経験を生かし、柔軟かつ的確な対応をしてもらいました。

参加者アンケートでは、89%の方からイベントに参加して良かったという回答をいただき、微力ながら市民の健康増進と言語聴覚士の啓発に寄与できたのではと思います。また耳鼻咽喉科医や言語聴覚士による成人・小児分野に関する無料相談ブースには29件の相談が寄せられました。息つく暇もない状況であるにもかかわらず、常に笑顔で、臨機応変に対応していただく協力員の姿に感銘を受けました。より身近で、より頼もしい「言語聴覚士」を目指して、これからも会員の皆様とともに進んでいきたいと思っております。ご協力いただいた協力員、企業の方々、ご後援いただいた団体の皆様に厚くお礼申し上げます。

一般社団法人 福岡県言語聴覚士会
社会局長 吉永 明史

